

JENESYS2019



「JENESYS2019」 中国高校生訪日団の来日について

「JENESYS2019」(※)の一環として、中国高校生訪日団100名が6月11日から6月19日まで来日することとなりました。訪日団は、東京・北海道・埼玉・神奈川・滋賀・京都・大阪を訪問し、高校訪問や交流の場を通じて、日本の高校生や市民との親睦を深めるほか、テーマである「ボランティア」に関する視察、日本の政治・経済・社会・歴史・先端産業・伝統産業・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観等を行い、日本についての多面的な理解を深める予定です。

ぜひ、貴紙/誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」とは

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力について被招聘者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本の外交基盤を拡充することを目指している。

また、2018年10月の安倍総理訪中時に、日中両国政府は2019年を「日中青少年交流推進年」とし、今後5年間で3万人規模の青少年交流を実施することを発表。本訪日団はこの一環として、日中両国青少年の友好を促進することが期待される。

記

1. 訪日団概要

[時期] 2019年6月11日(火)～6月19日(水) 8泊9日間 [人数] 100名

[実施団体] 公益財団法人 日中友好会館 [派遣団体] 中国教育部

[訪問地] 東京・北海道・埼玉・神奈川・滋賀・京都・大阪

[活動内容]

- ・高校訪問(日本高校生との交流会、授業参加、部活動参加等)2回
- ・テーマ(ボランティア)に関するセミナー、体験
- ・日本の政治、経済、社会、歴史、先端・伝統産業、文化遺産等の訪問・視察
- ・農家民泊、酪農体験等の体験型行事等、日本の地方の魅力への理解増進につながるプログラム
- ・日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. 日程

日時		第1分団(京都府・滋賀県・埼玉県) 山西省/雲南省 33名	第2分団(京都府・滋賀県・東京都) 雲南省 33名	第3分団(神奈川県・北海道・大阪府) 山西省 34名
6/11	火 午後	羽田空港着 虹の下水道館参観		羽田空港着 江戸東京博物館参観
オリエンテーション				
6/12	水 午前	セミナー テーマ:「大学生×ボランティア=? その先に見えるもの」		
	午後	【テーマに関する視察】しながわ防災体験館(災害ボランティアの疑似体験)		【テーマに関する視察】横浜市民防災センター(災害ボランティアの疑似体験)
歓迎会				
6/13	木 午前	京都府へ移動		北海道へ移動
	午後	天龍寺、嵐山、金閣寺参観		北海道キッコーマン(株)視察 札幌オリンピックミュージアム参観
6/14	金 午前	学校交流①	学校交流①	さっぽろ羊ヶ丘展望台参観
	午後	京都府立北嵯峨高等学校	京都府立鴨沂高等学校	学校交流① 北海道札幌丘珠高等学校 北海道庁旧本庁舎参観
6/15	土 午前	伏見稲荷参観		野外博物館 北海道開拓の村参観
	午後	滋賀県立琵琶湖博物館参観(講義含む) 民泊体験(滋賀県日野町)		酪農体験(むらかみ牧場) (酪農講座、乳搾り、バター作り)
6/16	日 午前	民泊体験(滋賀県日野町)		大阪府へ移動
	午後	東京都へ移動		ATCエイジレスセンター視察 さきしまコスモタワー展望台参観
6/17	月 午前	学校交流②	学校交流②	学校交流②
	午後	埼玉県立越谷南高等学校	東京都立成瀬高等学校	大阪府立門真なみはや高等学校
6/18	火 午前	国会議事堂視察 皇居・二重橋参観		東京へ移動
	午後	ニコミュージアム参観	セイコーミュージアム参観	皇居・二重橋参観
歓迎報告会				
6/19	水 午前	羽田空港から帰国		羽田空港から帰国

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当: 近藤、大島

住所: 〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3 TEL: 03-5800-3749 FAX: 03-5800-5472

※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。訪問先・プログラムの都合により、制限される場合があります。

以上